

科目名 ナンバリングコード	地域看護技術演習 PHN3215MN8	選択科目	4年次 1学期	講義・演習	2単位
科目責任者	医学部看護学科 教授 重松 由佳子				
科目担当者	医学部看護学科 梶 勇三郎、佐藤 祐佳、小島 一将				
教育目標 到達目標	<p>教育目標</p> <p>1) 地域看護診断および地域看護活動の演習を通して、健康に影響する諸要因を理解し、看護の立場から課題や問題を把握し、その解決方法を考え実施することで、基本的な地域看護活動の展開方法を学ぶ。</p> <p>到達目標</p> <p>1) 既存の資料から地域看護診断に必要な情報を収集し、地域の健康に影響を与えている要因とその要因間の関連及び導き出した地域の健康課題について説明できる。</p> <p>2) 地域保健活動における保健指導事例の援助プロセスを展開し、専門的支援を要する住民の特性をふまえた支援を実践し、その事例における保健指導の意義について説明できる。</p> <p>3) 健康教育において、対象の特性をふまえた、地域住民の自己管理能力を引き出し、必要な行動を実践する動機づけ、教育的働きかけの技術を実践できる。</p> <p>4) 対象の特性に応じた保健指導や健康教育の教材をパソコンにて作成できる。また、地域の特性について既存の統計データ等をわかりやすくパソコンにて作成できる。</p>				
授業計画					
授業回数	授業の内容	担当者等	準備学習 (予習・復習等)	必要時間	
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回 第11回 第12回 第13回 第14回 第15回 第16回 第17回 第18回 第19回 第20回 第21回 第22回 第23回	地域看護技術演習のすすめ方 健康教育1；対象集団の理解 健康教育2；企画書・実施案の立案 健康教育3；シナリオおよび媒体の作成 健康教育4；プレリハーサルの実施 健康教育5；デモストレーションの実施（発表） 健康教育6；デモストレーションの実施（発表） 健康診査1；乳幼児健診問診 健康診査2；乳幼児健診問診（実施） 保健指導ロールプレイ1；対象の分析 保健指導ロールプレイ2；保健指導計画の立案 保健指導ロールプレイ3；保健指導計画の立案 保健指導ロールプレイ4；保健指導の実施（発表） 保健指導ロールプレイ5；保健指導の実施（発表） 保健指導ロールプレイ6；保健指導の実施（発表） 実習地の地域看護診断1；情報収集 実習地の地域看護診断2；情報収集 実習地の地域看護診断3；情報の統合と分析 実習地の地域看護診断4；情報の統合と分析 実習地の地域看護診断5；健康課題の把握 実習地の地域看護診断6；健康課題の把握 実習地の地域看護診断7；地域看護診断概要報告会（発表） 実習地の地域看護診断8；地域看護診断概要報告会（発表）	全員 【講義・演習】	演習課題ごとに事前に提示された資料の予習	各 30分	
テキスト	保健指導で高血圧パラドックスの解消へ 東京医学社 2020年 地域保健福祉活動のための地域看護アセスメントガイド 第2版 医歯薬出版株式会社 2018				
参考書	こどもノート・からだノート ウェルクル				
成績評価					
方法（割合）	基準				
発表内容・レポート（80%） 学習態度（20%）	ループリックを活用した発表内容および学習態度の自己評価・学生同士での他者評価・教員評価、及び提出物等をすべて合計して評価する。				
課題（レポート等）に対するフィードバック	課題（レポート等）は、評価コメントを講義時間内に返却する。				